## 小児特発性ネフローゼ症候群の 患者さんを対象としてオビヌツズマブ の有効性および安全性をミコフェノー ル酸モフェチルと比較検討する試験

対象疾患	小児特発性ネフローゼ症候群
募集期間	~2024 年7 月 (予定)
募集人数	2 名

参加いただくには以下のような基準があります。

この他にも基準があります。診察や検査結果によりご参加いただけない場合も ありますので、予めその旨をご了承ください。

参加いただける方	図年齢が2~25歳 図18歳未満で小児期発症頻回再発型ネフローゼ症候群(FRNS)又はステロイド依存性ネフローゼ症候群(SDNS)と診断されている図完全寛解(浮腫が認められず、スクリーニング時のUPCRが0.2g/g以下であり、ランダム化前の1週間以内に尿試験紙法で微量の蛋白又は蛋白陰性が3日連続して示された場合と定義)であること図スクリーニング前6カ月以内に、再発予防のための経口副腎皮質ステロイド及び/又は免疫抑制療法の中止後又は投与中に発現する再発が1回以上認められている